

■ 当施設について

当施設は、厚生労働省の大規模デイケア・ショートケアに認可されている施設です。

担当スタッフと共にリハビリ(自己実現)を目指し、目的や疾患に応じたプログラムの実施・集団生活を通したリハビリテーションなどを行っています。ピアスタッフが勤務していることも大きな特徴の一つです。

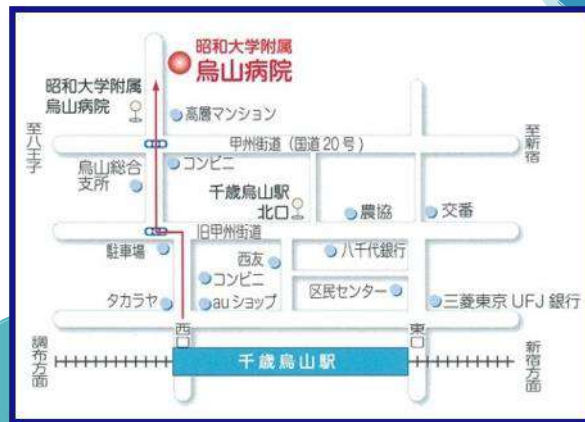
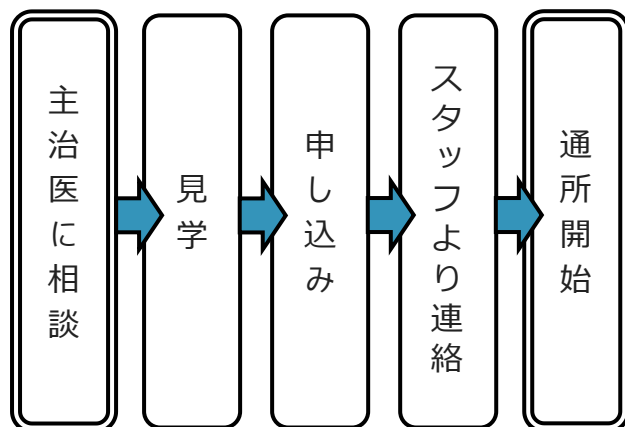
■ ご費用について

各種健康保険の適用に加え、「自立支援医療制度」などをご利用いただけます。

医師の診断や行政手続きが必要となりますが、費用の負担軽減が可能です。

ご不明な点は当院医事課や当施設のスタッフまでお問い合わせください。

■ 通所までの流れ



- 京王線 千歳烏山駅 徒歩 10 分
- または 京王バス・小田急バス など
各交通会社 最寄りのバス停をお使いください
(有料駐車場もございます)

<お問い合わせ先>

〒157-8577 東京都世田谷区北烏山 6-11-11
昭和大学附属烏山病院 リハビリテーションセンター
TEL 03-3300-5231 (代表)

<https://square.umin.ac.jp/skrc/>



昭和大学附属烏山病院 リハビリテーションセンター (デイケア・ショートケア)



施設・プログラム紹介

■ コース説明

< デイケア >

Aコース：生活支援コース

- ・生活のリズムを整える
- ・プログラムを通して仲間づくり
- ・Bコースへのステップアップ



Bコース：就労準備コース

- ・実践的なスキルアップをしながら就労や就学、作業所の通所を目指す

開所日：月曜日～金曜日

時 間：9:15～15:15

午前/昼/午後のプログラムがあり、食事は日替わりで用意

< ショートケア >

・発達障害専門のプログラムを実施しています

・ASD(自閉スペクトラム症)専門プログラム、ADHD(注意欠如多動症)専門プログラム、発達障害をもつ学生プログラム等があります

開所日：ASDグループ 木・土、ADHDグループ 月・土、
学生グループ 土・長期休み期間

時 間：9:30～12:30

(13:30～16:30 は、家族会・OB会・
サークル活動などに施設を開放しています)



プログラム紹介 (一部を抜粋)

月

< AM >

A：おはよう談話
毎回テーマを決めて、気軽にお話をします。

< PM >

A：デイケア向上委員会
デイケアをより良くするための活動を行います。

B：認知行動療法
認知と行動を見直し、生活をしやすいするためのプログラムです。

木

< AM >

A：みんなの創作
様々な材料を使って、工作をします。

< PM >

A：健康プログラム
栄養講座やカラオケ大会などを行います。

B：プロジェクト K (AM/PM)
メンバーが主体となって、イベントを企画します。



火

< AM >

B：パソコン講座
タイピング、Office ソフトの使い方を学びます。

< PM >

A：軽スポーツ
簡単なスポーツを楽しみます。

B：就労準備
就労に関する、様々なことを学びます。



金

< AM >

B：委員会活動
情報整理・郵送作業・広報活動などを行います。

< PM >

A・B 共通：コミュニケーションズ / フットサル
卓球・カラオケ・麻雀などで、親睦を深めます。

A・B 共通：WRAP
自分の取り扱い説明書を作るプログラムです。

水

< AM >

B：大人の作法
ビジネスマナー、人間関係などを学びます。

< PM >

A：音楽
歌を歌ったり、楽器の演奏を楽しみます。

B：生活講座
日常生活を送る上で、重要なスキルを学びます。

その他

< ショートケア 専門プログラム >

ASD グループ：
コミュニケーションについて学び、自己理解を深めます。

ADHD グループ：
不注意や衝動性の対処などを学習します。

----- その他の支援 -----
当事者家族による「家族会」
(烏山東風の会)があります。

